

埼玉利根医療圏で働く医療関係者様へ

第5回埼玉利根医療圏糖尿病ネットワーク研究会開催にあたり

当研究会は、埼玉利根医療圏が直面している医療崩壊の危機からの再生、さらに、少子超高齢化社会の到来に備えるべく、「地域をひとつの病院に」をスローガンとして、2009年12月に設立いたしました。

当研究会は、地域糖尿病医療を支える人材を育成すること、さらに、地域において顔と顔とが見える人的ネットワークの構築へむけた活動を行っております。

過去4回開催された研究会では、医師、歯科医師、看護師、保健師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、社会福祉士、さらに民間、行政、企業など業種や所属を問わず、地域医療を再生、そして発展させるという志を伴にした、500名を越える方々のご参加を頂きました。

さて、第5回研究会では、現在、糖尿病地域医療において、きわめて重要な2つの領域についてシンポジウムを企画致しました。一つは第4回に引き続き、保健と医療の連携、すなわち、地域ぐるみで糖尿病患者を支えるための仕組みを考えるシンポジウムを開催致します。今回は、先進的な地域ぐるみの疾病管理の試みで注目されている、千葉県立東金病院院長、平井愛山先生を講師としてお招きしてご講演を頂きます。強力なヒューマンネットワークを基盤に、地域に「EHR: electronic health record」と呼ばれる最先端の医療ITネットワークを構築し、地域ぐるみの疾病管理を通じた糖尿病合併症発症予防へ向けた試みなど、埼玉利根医療圏において活用できる様々な示唆とモデルを頂けるものと確信しております。

二つ目は、最近新たな糖尿病合併症として注目されている歯科との連携医療について考えるシンポジウムを予定しております。さらに、糖尿病患者の脂質管理についてのご講演を頂く予定です。

当研究会が、地域医療を支える方々が協力し、共に栄えることで、厳しい状況を迎えている利根医療圏の地域医療を再生していくための拠点となればと切に願っております。多忙の極みとは存じますが、多くの先生方やコメディカルの方々にご参加を頂けるよう、心よりお待ちしております。

平成22年10月吉日

医療法人 新井病院 院長 関谷 栄

医療法人 三和会 東鷲宮病院 院長 青木 博美

社会医療法人 JMA 東埼玉総合病院 院長 高井 孝二

新井医院 新井克典

社会医療法人 JMA 東埼玉総合病院 地域糖尿病センター 中野 智紀